



教科書ぴったりトレーニング

〈全教科書版・中学技術家庭1～3年〉

この解答集は取り外してお使いください。



解答集



技術分野

1 編 材料と加工の技術

1 章 材料と加工の技術の原理・法則と仕組み

1 身の回りの材料と加工

p.2

びたトレ1

- 1 (1)①材料
(2)②木材 ③金属 ④プラスチック
(3)⑤特性(性質)
(4)⑥木材 ⑦金属 ⑧プラスチック
⑨ガラス ⑩ゴム
(5)⑪木材 ⑫プラスチック ⑬金属
- 2 (1)①加工
(2)②切断 ③切削 ④変形 ⑤接合

p.3

びたトレ2

- 1 (1)①㊦ ②㊦ ③㊦
(2)①㊵ ②㊦ ③㊦
(3)①㊦ ②㊦ ③㊵
(4)㊵
- 2 ①㊦ ②㊦ ③㊵ ④㊦

2 木材, 金属, プラスチックの特性

p.4

びたトレ1

- 1 (1)①針葉樹 ②広葉樹
(2)③収縮 ④変形 ⑤繊維方向
(3)⑥A ⑦B
(4)⑧合板 ⑨ファイバーボード ⑩木質材料
- 2 (1)①電気
(2)②弾性 ③塑性 ④加工硬化(ひずみ硬化)
⑤合金
- 3 (1)①電気 ②海洋
(2)③生分解性
(3)④熱可塑性 ⑤熱硬化性

p.5

びたトレ2

- 1 (1)①辺材 ②心材 ③こぼ ④こぐち
⑤まさ目 ⑥木裏 ⑦板目 ⑧木表
(2)①半径 ②接線 ③繊維 ④木表 ⑤板目
⑥まさ目
- 2 (1)①㊦ ②㊦ ③㊦ ④㊵
(2)①㊦ ②㊦ ③㊦

3 材料に適した加工法

p.6

びたトレ1

- 1 (1)①けがき
(2)②切断 ③切削 ④変形 ⑤接合
(3)⑥木材 ⑦引く
(4)⑧金属 ⑨押す
- 2 (1)①固定 ②押し
(2)③四つ目ぎり ④下穴
(3)⑤三つ目ぎり
- 3 ①不安全状態 ②不安全行動

p.7

びたトレ2

- 1 (1)①鉛筆 ②さしがね ③長手 ④妻手
(2)①両刃のこぎり ②弓のこ
(3)①かんな ②やすり
(4)①げんのう
(5)①はけ
- 2 (1)A㊦ B㊦ (2)A㊵ B㊦ (3)A
- 3 (1)× (2)○ (3)○ (4)×

4 丈夫な製品を作るために

p.8

びたトレ1

- 1 (1)①構造
(2)②断面 ③断面積
- 2 (1)①すじかい(斜め材) ②三角形
(2)③面
(3)④補強金具(補強材)

- 3 ①2 ②4 ③C

p.9

びたトレ2

- 1 (1)A
(2)①ウ②エ ③ア④カ ⑤イ⑥オ
- 2 (1)A② B① C③ D④
(2)A
(3)A② B③ C① D④
(4)D

5 材料と加工の技術の工夫

p.10

びたトレ1

- 1 (1)①ウ ②エ ③ア
(2)④イ
- 2 (1)①イ
(2)②ア
- 3 (1)①両刃りょうばのこぎり ②帯のこ盤(バンドソー)
(2)③A
(3)④A
(4)⑤B

p.11

びたトレ2

- 1 (1)ペットボトルはびんと比べて軽く、持ち運びしやすい。また、びんは落とすと割れるが、ペットボトルは丈夫で落としても割れない。
(2)①ア ②カ ③エ ④ウ ⑤イ
- 2 (1)イカ
(2)アオ
(3)ウキ
- 3 A①ほぞつき
(1)A (2)B

2章 材料と加工の技術による問題解決

- 1 問題の発見と課題設定
2 製作品の構想と設計

p.12

びたトレ1

- 1 (1)①問題
(2)②課題
(3)③解決
- 2 (1)①調査

- (2)②アイディアスケッチ(スケッチ)
③思考ツール
(3)④安全 ⑤経済

- 3 (1)①課題
(2)②使用条件 ③構造
(3)④制約条件
(4)⑤スケッチ
(5)⑥試作 ⑦修正

p.13

びたトレ2

- 1 (1)①エ ②イ ③ウ ④オ
(2)世の中の製品の調査、先輩の製作品の調査、アイディアスケッチ、思考ツールの活用、友達や家族との話し合い、などから2つ
- 2 (1)①オ ②エ ③ア ④キ ⑤カ ⑥ア
⑦ウ ⑧イ
(2)①× ②○ ③×

3 製作の計画と製図

p.14

びたトレ1

- 1 (1)①JIS^{ジス}
(2)②構想図 ③等角図
(3)④部品図 ⑤第三角法
(4)⑥3D-CADスリディン(3DCAD)^{キヤド}
- 2 (1)①等角図 ②30° ③比率(割合)
(2)④第三角法 ⑤正面 ⑥部品

p.15

びたトレ2

- 1 (1)D (2)A (3)F (4)C
- 2 (1)直径30mmの円形断面
(2)1辺40mmの正方形断面
(3)半径10mmの円弧
(4)45°で長さ5mmの面取り
(5)板の厚さ10mm
(6)直径6mmのドリルで穴の深さ10mm
- 3 (1)①オ ②イ ③コ ④ア ⑤ロ ⑥サ
⑦ウ
(2)①イ ②ウ ③カ ④ア ⑤ケ

4 製作と評価

p.16

びたトレ1

- 1 (1)①部品表 ②製作工程 ③製作工程表
(2)④けがき
(3)⑤切断線 ⑥仕上がり ⑦材料取り寸法
(4)⑧当て木 ⑨一直線(真上)
(5)⑩金切りばさみ ⑪押す
- 2 (1)①台がしら ②かなな身 ③裏金うらがね
④うわば ⑤くず返し ⑥台じり
(2)⑦捨て板 ⑧ストップ(深さ調整目盛)
⑨クランプ ⑩保護(防塵)ぼうじん ⑪しない
(3)⑫四つ目ぎり ⑬平らな
⑭曲(凸, 木殺し)
(4)⑮吹き付け塗装

p.17

びたトレ2

- ◆ (1) Aさしがね・イ B直角定規(スコヤ)・エ
Cけがき針・ア Dセンチポンチ・ウ
- (2) ①イ ②ウ ③ア ④オ ⑤エ
- (3) A帯のこ盤・エ B糸のこ盤・ア
Cベルトサンダ・イ

3章 社会の発展と材料と加工の技術

- 1 材料と加工の技術の最適化
2 これからの材料と加工の技術

p.18

びたトレ1

- 1 (1)①オ
(2)②カ ③キ ④エ
(3)⑤ア ⑥イ
(4)⑦ケ ⑧ク ⑨ウ
- 2 (1)①オ ②ウ
(2)③カ ④エ ⑤ア
(3)⑥ウ ⑦キ ⑧イ

p.19

びたトレ2

- ◆ (1)①耐震性たいしんせい ②最適
- (2)①イ ②ウ ③キ ④オ ⑤コ
- ◆ (1)CLT (Cross Laminated Timber)
シーエルティー クロス ラミネイティッド ティンバー
(2)木材を建築に利用したい, 工期を短縮したい, 集成材や合板では強度が足りない, など

- (3)①丈夫じょうぶ ②調和 ③伝統 ④自然

p.20~21

びたトレ3

- 1 (1)①イウオケ ②アエカコ ③イウキク
- 2 (1)①イ ②ア ③オ ④エ
- 3 (1)A横引き用 B縦引き用
(2)①B ②A ③A
(3)あさり
(4)イウ
(5)ウ→ア→イ
- 4 (1)等角図 (2)140mm (3)150mm (4)ウ

考え方

- 1 材料には, それぞれに特有の性質がある。それらの特徴をよく知ることが「材料と加工」では重要である。
- 2 丈夫な構造では, 三角形の構造が基本である。そのほか, 面構造や接合部補強などの方法や特徴も覚えておこう。
- 3 両刃のこぎりの仕組み, 木目(繊維方向)と縦びき用・横びき用の使い分けの仕方, あさりの役割など, のこぎり引きの基本的な理解を問う問題。
- 4 等角図は, 製作品の全体の形を表すのに適した図法である。図面から製品についての正しい情報を読み取れるようにしておこう。切り代と削り代は, 部品と部品の間を切削した際に短くなるのを見越した余裕のこと。3~5mmを見込んでおく。

2編 生物育成の技術

1章 生物育成の技術の原理・法則と仕組み

1 生物育成の技術と環境調節かんきょう

p.22

びたトレ1

- 1 (1)①材料 ②自然環境(環境)
(2)③調節 ④管理 ⑤改良
(3)⑥輸送 ⑦畜産物ちくさん
- 2 (1)①生物 ②気象 ③土壌
(2)④日照時間
(3)⑤品種 ⑥生育 ⑦収穫とじょう

p.23

びたトレ2

- ◆ (1)①ウオ ②アカ ③イエ
(2)材木の生産, イグサの生産, 羊毛の生産,

絹の生産(カイコの飼育), 綿の生産 などから2つ

- 2 (1)解答例: 育成している場所の温度を保つ。
(2)解答例: 表土を覆い, 光を遮ることで, 雑草の発芽を抑え, 土の水分を保つ。
(3)①イ ②オ ③ウ

2 生物育成技術を利用した栽培・飼育

p.24

びたトレ1

- 1 (1)①規則性(決まり, 特徴, 特性) ②品種
③時期
(2)④摘芯(摘心) ⑤追肥 ⑥誘引
- 2 (1)①家畜 ②原料 ③医薬品
(2)④品種改良 (3)⑤給餌 ⑥配合飼料
(4)⑦動物福祉 (アニマルウェルフェア, 家畜福祉, 生命倫理)
- 3 (1)①養殖 ②海 (2)③種苗 ④完全養殖

p.25

びたトレ2

- 1 (1)①エ ②ア ③ウ ④イ
(2)①品質 ②収量(収穫量) ③費用(コスト)
④環境(自然環境)
- 2 (1)①ウ (2)②キ ③オ (3)④ウ
- 3 (1)①〇 ②× ③× ④〇 ⑤〇
(2)藻場の造成, 漁礁の設置, 魚道の設置 などから1つ

2章 生物育成の技術による問題解決

1 成長段階に合わせた育成

p.26

びたトレ1

- 1 (1)①環境条件(育成条件, 育成環境)
(2)②品種
(3)③栽培計画表(栽培計画, 育成計画)
(4)④栽培カレンダー(栽培ごよみ)
(5)⑤伝統野菜
(6)⑥種苗法
- 2 (1)①有機物 ②団粒 ③通気性
(2)④窒素 ⑤カリウム
(3)⑥ばらまき ⑦すじまき ⑧点まき
(4)⑨移植 ⑩定植

(5)⑪元肥 ⑫追肥

p.27

びたトレ2

- 1 (1)①大気, 光(日射量, 日長), 雨(降水量), 通風, 温度, 湿度などから2つ
②雑草, 病害虫, 微生物, 昆虫, 小動物, 大動物, 鳥などから2つ
③養分, 水分, 土壌粒子, 空気, 酸度などから2つ
(2)Aイ Bオ Cエ Dウ
(3)誘引
(4)A
(5)①〇 ②× ③×
(6)①日照不足
②細菌 Aイ Bア Cカ Dオ

2 動物や水産物の飼育と育成

p.28

びたトレ1

- 1 (1)①環境(飼育環境) ②排せつ物(ふん)
(2)①搾乳 ②給餌 ③清掃 ④記録 ⑤飼料
- 2 (1)①養殖
(2)②環境 ③管理
(3)④陸上養殖
(4)⑤大きさ ⑥飼料
(5)⑦酸素(空気)

p.29

びたトレ2

- 1 (1)食欲, 目, 呼吸, 耳, 粘膜, 脈拍, 姿勢, 行動, 体温などから3つ
(2)①エ ②ア ③イ ④ウ
- 2 (1)魚の口の大きさ
(2)食べ残しがなく, 均一に行き渡るように与える。
(3)陸上養殖
(4)①× ②×

3章 社会の発展と生物育成の技術

- 1 生物育成の技術の最適化
2 これからの生物育成の技術

p.30

びたトレ1

- 1 (1)①バイオエタノール

- (2)②つながり
 (3)③遺伝子 ④生命倫理
 (4)⑤バイオテクノロジー ⑥遺伝子組み換え
 ⑦クローン

- 2 (1)①情報通信技術 ②スマート農業
 (2)③GAP
 (3)④食品安全 ⑤環境保全 ⑥農場経営管理

p.31

びたトレ2

- 1 (1)食材としての安全性や自然界に与える影響。
 (2)1位：⑤ 2位：① 3位：④ 4位：②
 (3)①
 (4)①①カ ②アク ③オキ ④エコ ⑤ウケ
- 2 (1)A自動搾乳 B餌寄せ (2)多面的機能

p.32~33

びたトレ3

- 1 (1)A単粒構造 B団粒構造 (2)B
 (3)①○ ②× ③○
- 2 (1)水, 空気(酸素), 温度
 (2)間引き
 (3)苗の品質や発育をそろえるため。
 (4)混み合っている苗, 成長が早すぎる苗, 成長が遅すぎる苗, 子葉の形が悪い苗, 茎が伸び過ぎている(徒長の)苗, 病気にかかっている苗, 虫の害を受けている苗, から2つ
- 3 (1)①大きく ②太く ③短く
 (2)①① ②ア ③オ ④カ ⑤ケ
- 4 (1)元肥
 (2)追肥
 (3)肥料の三要素
 (4)①有機質肥料(有機肥料, 堆肥)
 ②ゆっくりと ③化学肥料(無機質肥料)
- 5 (1)A露地栽培 B植物工場
 (2)解答例:
 良い点: 施設内で植物の生育環境を制御でき, 季節にかかわらず安定的に生産できる。
 課題: 設備に費用がかかる。環境に負荷がかかる。

考え方

- 1 植物を健康に育てるには, 土の構造が大切である。団粒構造がなぜ良いのかも理解しておこう。
 2 健康な苗を作ることは大切である。どのよ

うな管理作業があるのか, その目的も理解しておこう。

- 3 育成するためにはさまざまな管理作業がある。目的や方法について確認しておこう。
 4 肥料の三要素はどのように働か, 欠乏するとどうなるか, ミニトマトやナスなどの例で確認しておこう。
 5 どのような技術にも, 良い点と課題がある。どのように最適化され, どのような課題があるかを考えよう。

3編 エネルギー変換の技術

1章 エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み

1 エネルギー変換と発電

p.34

びたトレ1

- 1 (1)①エネルギー資源
 (2)②化石燃料 ③核燃料
 (3)④電気 ⑤エネルギー変換
 (4)⑥熱
 (5)⑦エネルギー損失 ⑧エネルギー変換効率
- 2 (1)①電気エネルギー
 (2)②電磁誘導
 (3)③火力 ④化石燃料
 (4)⑤原子力 ⑥核
 (5)⑦再生可能
 (6)⑧直流 ⑨交流
 (7)⑩変圧
 (8)⑪送電

p.35

びたトレ2

- 1 (1)②
 (2)①○ ②× ③○ ④×
- 2 (1)A火力発電 B太陽光発電 C原子力発電
 (2)解答例: 発電するときに二酸化炭素を排出しない。
 (3)②→⑦→⑤→①
 (4)①① ②⑤ ③カ ④ク ⑤ケ ⑥サ

2 電気回路と安全

p.36

びたトレ1

- 1 (1)①電流 ②A ③アンペア
 (2)④電圧 ⑤V ⑥ボルト
 (3)⑦Ω ⑧オーム
 (5)⑨単位時間 ⑩W ⑪ワット

- 2 (1)①導線 ②電流
 (2)③電源
 (3)④負荷
 (4)⑤電気用図記号 ⑥回路図

- 3 (1)①漏電
 (2)②ショート ③ブレーカ
 ④アース線(接地線)
 (3)⑤トラッキング
 (4)⑥定格電流 ⑦定格電圧 ⑧定格時間

p.37

びたトレ2

- ◆ A ⑧キ B ③ク C ⑥ク D ①イ E ⑤ケ
 F ⑩コ G ②カ H ④ウ I ⑦キ J ⑨ケ

- ◆ (1)解答例：電気が体に流れて衝撃や傷害を受けること。
 (2)①登録検査機関 ②特定電気用品
 ③電圧の定格値(定格電圧)
 ④電流の定格値(定格電流)
 (3)6 A

3 運動エネルギーへの変換と利用

p.38

びたトレ1

- 1 (1)①エネルギー ②仕事
 (2)③運動エネルギー ④作業機 ⑤伝動機
 (3)⑥回転運動
 (4)⑦歯車
 (5)⑧回転力 ⑨遅く ⑩大きく
 (6)⑪速度伝達比

- 2 (1)①リンク (2)②カム (3)③流体
 (4)④2 (5)2分の1(1/2) ⑥パスカル
 (5)⑦軸受 (6)⑧保守点検

p.39

びたトレ2

- ◆ (1)A ①イ B ④キ C ③ク D ⑤キ E ⑦ケ F ②ク
 G ④ウ H ⑥カ

- (2)①EH ②ABCDEFG

- ◆ (1)A ④ B ① C ③ D ⑦ E ②

- (2)B

- (3)①運動エネルギー ②蒸気タービン

2章 エネルギー変換の技術による問題解決

1 電気回路の設計と製作

p.40

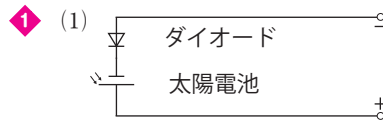
びたトレ1

- 1 (1)①制御 ②負荷 ③電圧 ④仕事
 ⑤課題解決(問題解決)
 (2)⑥プロトタイプ ⑦シミュレーション
 ⑧回路図
 (3)⑨部品表(部品図) ⑩実装

- 2 (1)①スイッチ ②抵抗器 ③コンデンサ
 ④ダイオード ⑤トランジスタ
 (2)⑥光 (3)⑦赤外線
 (4)⑧手回し発電機(ゼネコン) ⑨電池
 ⑩太陽電池
 (5)⑪はんだごて

p.41

びたトレ2



- (2)コンデンサ(電気二重層コンデンサ)

- ◆ (1)Aはんだごて, ④ B穴あきニッパ, ⑤
 Cワイヤストリッパ, ⑦

- Dラジオペンチ, ③

- (2)①→⑦→③→④→⑤

2 機構モデルの設計と製作

p.42

びたトレ1

- 1 (1)①運動 ②仕事 ③作業 ④リンク機構
 (2)⑤ラフスケッチ(アイディアスケッチ)
 ⑥プロトタイプ ⑦シミュレーション
 ⑧製作図

- (3)⑨製作工程表 ⑩実装

- 2 (1)Aてこクランク機構 B平行クランク機構
 (2)A 4輪車 B 3輪車

Cクローラベルト(無限軌道, クローラー, トラックベルト, カタピラ)

(3)④C (5)A

(4)⑥大歯車 (7)小歯車

(5)⑧モータ (9)被動軸 (10)遅く (11)大きく
⑫使用条件

p.43

びたトレ2

1 (1)クランク(回転節)

(2)てこ(揺動節)

(3)①B (2)E (3)D (4)A (5)C

2 (1)①オ (2)ウ (3)ア (4)エ (5)イ

(2)空気, 水, 油(オイル), などから2つ

(3)パスカルの原理

(4)②

3章 社会の発展とエネルギー変換の技術

1 エネルギー変換技術の最適化 2 これからのエネルギー変換技術

p.44

びたトレ1

1 (1)①機械的 (2)生産性 (3)運動
(2)④化石燃料 (5)温室効果ガス (6)環境
(3)⑦パリ協定

(4)⑧保守点検
(5)⑨原子力発電所
(6)⑩影

2 (1)①持続可能
(2)②燃料電池 (3)つくる (4)リチウム
⑤ためる
(3)⑥ライフサイクルアセスメント
(4)⑦情報通信技術 (8)スマートシティ

p.45

びたトレ2

1 (1)快適性の向上, 身体的な労働や作業の軽減,
交通・運輸の効率化, 製品の生産性の向上,
などから1つ

(2)資源の枯渇, 環境への負荷, 事故の発生,
などから1つ

(3)①イ⑤ (2)カ⑦ (4)①

2 (1)脱炭素社会 (2)ヒートポンプ

(3)潮流発電(潮力発電, 潮汐発電)

(4)A燃料電池 Bリチウムイオン電池

(5)A

p.46~47

びたトレ3

1 (1)①運動エネルギー (2)熱エネルギー
③光エネルギー (4)熱エネルギー
(2)①イ④ (2)ア⑤ (3)カキ (4)ウ②

2 (2)


3 (1)A④ア B①ウ C②オ D⑤イ


(2)①〇 (2)×


(3)速度伝達比: 36 回転数: 150回転


(4)ギヤ: A

理由: 解答例: Aの方が後輪側の歯数が多いので, 回転力が大きくなるから。

4 (1)名称: 抵抗器 記号: 

(2)名称: モータ 記号: 

(3)名称: 発光ダイオード 記号: 

(4)名称: コンセント 記号: 

考え方

1 エネルギーをどのように変換しているか, 発電方法とその特徴を理解しておこう。

2 家庭用の電源は100Vである。①のCDラジカセの場合, $20W \div 100V$ より, 電流は0.2Aとなる。同様に計算していくと, ①はテーブルタップに流れる電流は合計3.29A。一方, ②は合計17.1Aとなり, 定格値を超えていて危険である。ほかにも電気機器の安全な利用について押さえておこう。

3 回転運動を伝える仕組みや機械が動く機構は重要なので, 名称と働きを整理しておこう。(3)は, 複数の歯車が組み合わさっている場合, それぞれの速度伝達比をかけるとうい。

速度伝達比 = $\frac{\text{駆動軸の回転速度}}{\text{被動軸の回転速度}} = \frac{\text{被動軸側の歯車の歯数}}{\text{駆動軸側の歯車の歯数}}$
よって, $(32 \div 8) \times (30 \div 10) \times (30 \div 10) = 36$ となる。被動軸の回転数は, 駆動軸の回転数 \div 速度伝達比で求められるので, $5400 \div 36 = 150$ となる。

4 電気用図記号を個別に覚えるだけでなく, 簡単な回路図が描け, 回路図から実際の回路がイメージできるようにしよう。

4編 情報の技術

1章 情報の技術の原理・法則と仕組み

1 情報の技術とデジタル化

p.48

びたトレ1

- 1 (1)①入力 ②出力 ③記憶
④・⑤演算・制御
(2)⑥中央処理装置
(3)⑦アナログ ⑧デジタル
- 2 (1)①2進 ②デジタル化(A/D変換)
(2)③ビット ④バイト ⑤B
(3)⑥ピクセル ⑦1インチ(1in) ⑧dpi
- 3 (1)①LAN ②インターネット
(2)③サーバ ④ルータ
(3)⑤IPアドレス

p.49

びたトレ2

- 1 (1)ハードウェア (2)ソフトウェア
(3)①ア②キ③ツ④ ②イ③オ④カ⑤
- 2 (1)テキスト形式, 画像形式, 音声形式, 動画形式, から2つ
(2)①× ②○ ③× ④○
(3)イ→ウ→ア
(4)①8 ②1024 ③1024
- 3 (1)①ウ ②キ ③ア ④エ ⑤イ ⑥カ
⑦オ ⑧ツ (2)ドメイン名

2 情報の安全な利用とセキュリティ

p.50

びたトレ1

- 1 (1)①悪用
(2)②情報モラル
(3)③検索 ④信ぴょう性
(4)⑤プライバシー
(5)⑥風評被害 ⑦ヘイトスピーチ ⑧転送
- 2 (1)①知的財産 ②著作 ③産業財産
(2)④複製(コピー)
- 3 (1)①情報セキュリティ ②機密性
(2)③コンピュータウイルス
④ファイアウォール ⑤フィルタリング

p.51

びたトレ2

- 1 ①エ ②イ ③ア ④ウ
- 2 (1)②③⑤
(2)①イキ ②アツ ③エオ ④ウカ
- 3 ①アオ ②ウカ ③イエ

3 コンピュータの基本操作①

p.52

びたトレ1

- 1 (1)①デスクトップ ②ノート(ラップトップ)
③タブレット
(2)④起動 ⑤パスワード ⑥ログオン
(3)⑦デスクトップ ⑧アイコン ⑨終了
⑩×
(4)⑪保存
- 2 ①エスケープ ②シフト ③スペース
④変換 ⑤バックスペース ⑥デリート
⑦エンター ⑧ファンクション ⑨テン
⑩カーソル

p.53

びたトレ2

- 1 (1)①オ ②イ ③キ ④ウ
(2)①ホーム ②スリープ ③タップ
- 2 ①キ ②エ ③ア ④ケ ⑤ツ

3 コンピュータの基本操作②

p.54

びたトレ1

- 1 (1)①クリック ②ダブルクリック
③右クリック ④ドラッグ ⑤スクロール
(2)⑥フォルダ ⑦日付(年月日)
- 2 (1)①文書処理(ワードプロセッサ)
(2)②文字 ③書式 ④表
(3)⑤表計算(表計算処理) (4)⑥関数
(5)⑦プレゼンテーション(プレゼンテーション用)
(6)⑧アニメーション
(7)⑨メニューバー ⑩リボン

p.55

びたトレ2

- 1 (1)①ア ②オ ③イ ④エ ⑤ウ
(2)①ウ ②エ ③イ ④ア ⑤オ ⑥ア
(3)解答例: ファイル名に共通の言葉を入れる,
日付や順番を数字で入れる, 仲間分けをし

てフォルダに入れる, などから2つ

- ◆ 2 (1)①漢字に読み仮名(ルビ)をつける
 - ②文字を太文字にする
 - ③文字の位置を設定する
 - ④文字の色を変える
 - ⑤文字の書体(フォント)と大きさ(ポイント)を設定する
- (2)①E ②イ ③ア
- (3)①列番号 ②行番号 ③E7

4 情報の技術の工夫/プログラミング

p.56 びたトレ 1

- 1 (1)①デジタル ②処理 ③システム ④活用
 - (2)⑤デジタル化 ⑥記憶きおく ⑦命令
 - ⑧プログラム ⑨問題解決
- 2 (1)①プログラミング言語 ②テキスト(文字)
 - ③ブロック
 - (2)④アクティビティ図 ⑤統合 ⑥構想
 - (3)⑦フローチャート
 - (4)⑧順次ぶんき ⑨分岐ぶんき ⑩反復 ⑪順番 ⑫条件せんじょう ⑬選択

p.57 びたトレ 2

1 機械学習

- ◆ 2 (1)㉔
- (2)①A ②C ③B
- (3)



2章 双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決

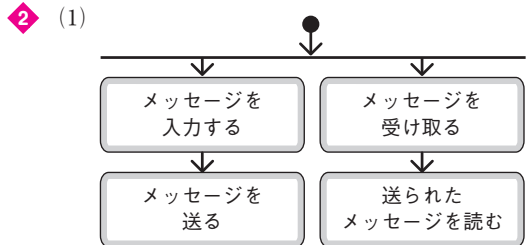
1 双方向性のコンテンツの構想・制作

p.58 びたトレ 1

- 1 (1)①内容 ②記憶
 - (2)③入力 ④プログラム
 - (3)⑤文字(テキスト) ⑥メディア
- 2 (1)①受け手
 - (2)②課題 ③機能 ④目的
 - (3)⑤メディア
 - (4)⑥具体化 ⑦手順 ⑧アクティビティ
 - (5)⑨処理 ⑩効率的
 - (6)⑪バグ ⑫デバッグ

p.59 びたトレ 2

- ◆ 1 ①ウオケ ②エカキコ ③イカコ
 - ④アフコ



(2)ユニバーサルデザイン

(3)解答例:

- ①文字サイズは適切か, 図表・イラスト・写真などを使って分かりやすいか, 読者の視線を考えたレイアウトか, 配色は適切か, などから1つ
- ②修正は少なかったか, 作業量は適切だったか, 素材を再利用したか, などから1つ
- ③他人の著作物は許諾きょだくを得たか, 著作権表記をしたか, 自分や他人の個人情報公表していないか, コンテンツの利用条件を明記したか, などから1つ

3章 計測・制御のプログラミングによる問題解決

1 計測・制御システムとは

p.60

びたトレ1

- 1 (1)①センサ
 (2)②インタフェース ③コンピュータ
 ④アナログ ⑤デジタル
 (3)⑥アクチュエータ
- 2 (1)①センサ ②・③光・温度
 (2)④アナログ ⑤デジタル
 ⑥インタフェース(A/Dコンバータでも可)

p.61

びたトレ2

- 1 ①オ ②コ ③カ ④ケ ⑤ウ ⑥ク ⑦キ
- 2 (1)①イ→ウ→ア→ウ→エ
 (2)①エ ②ア ③イ ④ウ
 (3)①ウ ②ア ③イ ④エ

2 計測・制御のプログラミングの構想・制作

p.62

びたトレ1

- 1 (1)①センサ ②最適化 ③問題解決
 (2)④社会 ⑤安全性 ⑥セキュリティ
 ⑦制約条件
 (3)⑧仕事を行う部分 ⑨情報処理
- 2 (1)①センサ ②仕事を行う部分 ③情報処理
 (2)④変数
- 3 (1)①課題 ②解決 ③情報
 (2)④使用者 ⑤種類 ⑥間隔 ⑦情報処理
 ⑧部品 ⑨簡略

p.63

びたトレ2

- 1 (1)①オ ②ア ③カ ④イ ⑤ウ ⑥エ
 (2)①オ ②キ ③ク ④カ ⑤ウ ⑥エ
 ⑦ア ⑧イ
 (3)温度センサ, 湿度センサ
- 2 ①センサによって省エネルギーが実現されているか, 余計な動作や無駄な情報の計測・制御は行っていないか, などから1つ
 ②操作するときの方法などは簡単か, 自動化によって使用者の目的が実現できるか, 使

う人が使い方を選んだり変えたりできるか, などから1つ

- ③課題の解決を実現しているか, 動作にばらつきはないか, プログラムが複雑になっていないか, などから1つ

4章 社会の発展と情報技術

1 情報技術の最適化 2 これからの情報技術

p.64

びたトレ1

- 1 ①社会 ②安全性 ③セキュリティ
 ④最適化
- 2 (1)①システム化
 (2)②安全 ③事故
 ④悪用(不正利用, 不正アクセス) ⑤開発
 ⑥廃棄 ⑦環境
- 3 (1)①持続 ②評価 ③問題点
 (2)④Internet of Things ⑤インターネット
 (3)⑥情報 ⑦価値 ⑧課題 ⑨人間中心
 ⑩Society 5.0(ソサエティ5.0)
 (4)⑪人工知能 ⑫Artificial Intelligence
 ⑬知的

p.65

びたトレ2

- 1 (1)人のミスによる交通事故などが少なくなる, 渋滞が緩和される, 運転時間を有効活用できる, 誰もが気軽に移動できる, などから1つ
 (2)搭載したコンピュータへの不正アクセスのリスク, 天候による不具合, 衝突しそうなときの適正な判断, 法律や社会制度の整備, などから1つ
 (3)①ア ②ク ③エ ④ク ⑤イ ⑥オ
 ⑦カ ⑧ウ ⑨オ
- 2 (1)①人工知能 ②顔認証 ③認証 ④防災
 ⑤気象観測 ⑥計測 ⑦シミュレーション
 (2)ビッグデータ
 (3)ディーブラーニング

- 1 (1)①キーボード, マウス, デジタルビデオカメラ, マイクロフォン(マイク), イメージスキャナ, などから3つ
 ②プリンタ, ディスプレイ, プロジェクタ, イヤフォン, スピーカ, スマートフォンのモニタ, などから3つ
 (2)アルファベット:CPU
 日本語:中央処理装置
 (3)①エスケープキー ②エンターキー
 ③シフトキー ④スペースキー
 ⑤バックスペースキー ⑥デリートキー
 ⑦カーソルキー
 (4)④②
 (5)⑥
- 2 (1)デジタル情報
 (2)2 bit: 4通り 8 bit: 256通り
 (3)②→④→①→⑥→⑤→③
 (4)②③
- 3 (1)知的財産権
 (2)著作権
 (3)①× ②× ③× ④× ⑤×
- 4 (1)③→①→④→①→②
 (2)④
 (3)フローチャート
 (4)人工知能

考え方

- 1 パソコンの機能と装置の関係, 操作方法などについて, しっかりと整理しておこう。CPUはCentral Processing Unitの略である。
- 2 デジタル情報の特徴, 単位のほか, 情報通信ネットワークについても機器や用語などを押さえておこう。
 (2) $2^2=4$, $2^8=256$
- 3 情報モラル, セキュリティ対策, 著作権は重要事項である。しっかりと確認しよう。
- 4 双方向のコンテンツ, 計測・制御システムについて, 実習から始めて理解しておこう。これからの情報技術, 情報技術の光かげと影についても考えを深めておこう。

家庭分野

1編 私たちの食生活

1章 食卓の役割と中学生の栄養の特徴

1 食事の役割と栄養

- 1 (1)①体(身体) ②エネルギー ③リズム
 (2)④食文化
 (3)⑤体温 ⑥集中力
 (4)⑦バランス ⑧運動 ⑨休養(睡眠)
 (5)⑩食習慣 ⑪生活習慣病
 (6)⑫孤食 ⑬共食 ⑭個食
- 2 (1)①栄養素
 (2)②・③・④たんぱく質・ビタミン・脂質
 ⑤調子 ⑥エネルギー ⑦栄養
 (3)⑧老廃物
 (4)⑨食事摂取基準 ⑩成長期

- 1 (1)体をつくる, 活動のエネルギーになる, 生命や健康を維持する, 生活のリズムを作る, 楽しみとなる, 触れ合いの場となる(人と人のつながりを深める), 食文化を伝える, などから2つ
 (2)食生活指針
 (3)①○ ②× ③× ④○
- 2 (1)A②(エ)㊦ B②(ウ)㊧ C③(イ)㊨ D①(ア)㊩
 E①(オ)㊰
 (2)①㊧ ②㊨ ③㊦ ④㊨ ⑤㊨ ⑥㊩
 (3)①キロカロリー ②1 ③1
 (4)㊨㊧

2章 中学生に必要な栄養を満たす食事

2 必要な栄養を満たす食事

- 1 (1)①100 ②食べられる
 (2)③食品群(基礎食品群) ④たんぱく質
 ⑤カルシウム ⑥カロテン(ビタミンA)
 ⑦ビタミンC ⑧炭水化物 ⑨脂質
 (3)⑩1, 2 ⑪3, 4 ⑫5, 6

(4)⑬概量 ⑭バランス

- 2 (1)①献立 ②主菜
 (2)③食品群 ④時間 ⑤旬
 (3)⑥主食 ⑦副菜 ⑧汁物(飲み物)
 ⑨3分の1(1/3)

p.71

びたトレ2

- 1 (1)1群④オ 2群③ア 3群①イ 4群⑥エ
 5群②カ 6群⑤ウ
 (2)①アウエフコ ②イオカキケ
 2 (1)①イ ②ウ ③エ ④フ ⑤ア ⑥カ
 ⑦キ ⑧・⑨オ・ケ ⑩・⑪コ・シ ⑫サ
 (2)イ

3章 調理のための食品の選択と購入

3 食品の特徴と選択

p.72

びたトレ1

- 1 (1)①材料
 (2)②・③栄養・価格 ④環境
 (3)⑤野菜 ⑥加工食品
 (4)⑦食品表示
 2 (1)①鮮度 ②腐敗 ③出盛り期
 (2)④原産地
 (3)⑤保存性 ⑥手間(時間) ⑦食品添加物
 (4)⑧原材料(原材料名) ⑨エネルギー
 ⑩住所 ⑪食物アレルギー
 ⑫遺伝子組み換え
 3 (1)①衛生的
 (2)②食中毒 ③ウイルス
 (3)④・⑤・⑥温度・水分・栄養分
 (4)⑦・⑧・⑨付けない・増やさない・やっつける

p.73

びたトレ2

- 1 (1)A㊥ B㊦ C㊧ D㊨
 (2)B
 2 (1)①アケシ ②ウオキ ③イクコ ④エカサ
 (2)乾燥させる, 塩漬け・砂糖漬けにする, くん製にする, 加熱し密封する, 温度を下げる, などから2つ
 (3)①消費期限 ②5 ③賞味期限
 (4)小麦, そば, らっかせい, えび, かに, 卵,

乳, から3つ。

- (5)①× ②○ ③× ④×

4章 日常食の調理と地域の食文化

4 日常食の調理①

p.74

びたトレ1

- 1 (1)①衛生 ②消化
 (2)③手を洗う ④調理器具
 (3)⑤計量 ⑥味
 (4)A輪切り Bいちょう切り C半月切り
 Dせん切り
 2 (1)①ビタミン ②低 ③高(高い)
 (2)④あく ⑤ビタミンC ⑥塩(食塩)
 ⑦かさ(体積)
 (3)⑧たんぱく質 ⑨部位
 (4)⑩変性 ⑪肉汁 ⑫筋
 (5)⑬白身魚
 (6)⑭短(短い) ⑮煮崩れ

p.75

びたトレ2

- 1 (1)①15 ②5
 (2)①イ ②ウ ③ア
 (3)A小口切り Bくし形切り C乱切り
 Dささがき
 (4)漂白剤, 熱湯
 2 (1)解答例:色がよく, みずみずしく, 張りのあるもの。
 (2)①ウ ②イ ③ア ④エ
 (3)①オ ②ア ③ウ ④イ ⑤エ
 (4)①弾力 ②目 ③えら ④ドリップ

5 日常食の調理/食文化

p.76

びたトレ1

- 1 (1)①買い物 ②エコクッキング
 ③旬(出盛り期) ④洗剤
 (2)⑤短(短い)
 (3)⑥3 ⑦2 ⑧汁気
 2 (1)①地産地消 ②食文化
 (2)③郷土料理 ④行事食 ⑤お節(御節)料理
 (3)⑥和食 ⑦三菜(二菜)

- 3 (1)①食品安全基本法 ②食品安全委員会
 (2)③食料自給率 ④廃棄
 (3)⑤二酸化炭素(CO₂)
 ⑥フード・マイレージ
 ⑦温室効果ガス
 ⑧カーボンフットプリント
 (4)⑨食育基本法

p.77

びたトレ2

- 1 (1)みじん切り
 (2)ぶたのひき肉と牛のひき肉を合わせたもの
 (ひき肉, あいびき肉)。
 (3)b
 (4)解答例: ぶたをして蒸し焼きにし, 中まで
 火を通すため。
- 2 (1)①カ ②エ ③ア ④キ ⑤イ ⑥ウ
 ⑦オ
 (2)郷土料理
- 3 (1)①○ ②× ③×
 (2)㊦

p.78~79

びたトレ3

- 1 (1)①洋包丁 ②菜切り包丁 ③出刃包丁
 (2)①× ②○ ③×
- 2 (1)輪切り (2)乱切り (3)ささがき
 (4)せん切り (5)小口切り
- 3 (1)①イ ②カ ③ウ ④オ ⑤エ ⑥ア
 (2)②③⑤
 (3)筋を切る(筋切りをする)
 (4)解答例: 肉をやわらかくし, 臭みも消すため
 (5)解答例: 生肉を別の食品と接触させない,
 生肉を触った後には必ず手を洗う, 生肉に
 使ったトングや箸をそのまま野菜などに
 使わない, などから1つ
- 4 1群: さけ, 油揚げ, みそ
 2群: しらす干し, わかめ, 煮干し
 3群: トマト, ほうれんそう
 4群: キャベツ, レモン, ねぎ
 5群: 米, 小麦粉
 6群: 油, バター
- 5 (1)○ (2)○ (3)× (4)× (5)○

考え方

- 1 包丁だけでなく, 調理実習で使う調理器具
 の使い方も押さえておこう。

- 2 切り方の名称も調理実習と関連付けながら
 覚えよう。
- 3 調理実習に関連する食品の特性や扱い方,
 調理の作業の理由や意味も考えよう。
- 4 どの食品がどの食品群に分けられるか, 含
 まれる栄養素とその働きも理解しておこう。
- 5 栄養素や調理のほか, 食中毒など食の安全,
 持続可能な食生活についても理解しておこ
 う。
- (1)たんぱく質(プロテイン)も炭水化物もど
 ちらも1gあたり約4kcalのエネルギー
 となるが, 脂質は1gあたり約9kcalの
 エネルギーとなる。
- (3)肉のうま味や栄養を逃がさないために,
 まず肉の表面を焼き固める。

2編 私たちの衣生活

1章 衣服の選択と手入れ

1 衣服の選択と衣文化

p.80

びたトレ1

- 1 (1)①保健衛生 ②生活活動 ③社会生活
 ④職業 ⑤慣習
 (2)⑥印象 ⑦T.P.O. ⑧自分らしい
- 2 (1)①T.P.O. ②浴衣
 (2)③直線(直線的) ④平面 ⑤曲線 ⑥立体
 ⑦構成
- 3 (1)①表示 ②予算 ③試着
 (2)④組成 ⑤取り扱い
 ⑥JIS(日本産業規格)
 (3)⑦採寸
 (4)⑧・⑨・⑩乾燥・アイロン・クリーニング
 (5)⑪化学繊維 ⑫・⑬植物繊維・動物繊維
 ⑭合成繊維
 (6)⑮利用規約 ⑯返品

p.81

びたトレ2

- 1 ①イ ②オ ③ア ④ウ ⑤カ ⑥エ
- 2 Aイウオ Bアエカ
- 3 (1)サイズや形が体に合っているか, デザイン
 や色が似合っているか, 動きやすいか, 着
 心地が良いか, 脱ぎ着しやすいか, などか
 ら2つ。

- (2)㉔
 (3)①バスト ②チェスト ③ウエスト
 ④ヒップ ⑤パンツ丈 ⑥股上

2 衣服の手入れ

p.82

びたトレ1

- 1 (1)①汚^{よご}れ ②しみ ③性能 ④衛生
 (2)⑤繊維
- 2 (1)①表示(取り扱い表示) ②部分洗い
 (2)③洗^{せんざい}剤 ④せっけん ⑤合成洗剤
 ⑥界^{かいめん}面活性剤
 (3)⑦しみ抜き
 (4)⑧ブラシ
 (5)⑨アイロン
- 3 (1)①まつり縫^{ぬい}い
 (2)②表
 (3)③裾^{すそ}

p.83

びたトレ2

- 1 (1)A㊥ B㊦ C㊧ D㊨ E㊩
 (2)③
 (3)弱アルカリ性
 (4)解答例：タオルなどを当て布にし、水などを付けてしみの周辺から中心に向けてたたき、当て布にしみを^{うつ}移す。
 (5)③
- 2 (1)①玉結び ②玉どめ
 (2)②
 (3)上側

2章 生活を豊かにするために

3 布作品の製作の準備

p.84

びたトレ1

- 1 (1)①便利 ②1つ ③豊か
 (2)④用^{よう}途 ⑤目的
 (3)⑥布 ⑦資源
- 2 (1)①採寸 ②型紙
 (2)③手入れ
 (3)④ブロード ⑤デニム ⑥メリヤス
 ⑦フェルト

- (4)⑧布目 ⑨たて ⑩よこ ⑪斜^{なな}め ⑫耳^{みみ}
 (5)Aチャコ(三角チャコ) B巻^まき尺^{じやく}(メジャー)
 Cまち針 ④裁^たちばさみ
 Eピンキングばさみ Fルレット
 G指^{じょうぎ}ぬき Hミシン針 I方眼定規
 Jへら

p.85

びたトレ2

- 1 (1)A㉔ B㉕ C㉖ D㉗
 (2)A
 (3)㉙㉚
 (4)①A ②B ③C
 (5)③→②→①
 (6)バイアス
- 2 (1)A→F→B→C→E→D
 (2)①弱く ②小さく

4 布作品の製作

p.86

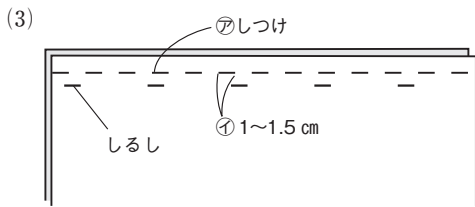
びたトレ1

- 1 (1)①合いじるし
 ②チャコ(チャコ鉛筆, チャコペンシル)
 ③まち針
 (2)④裁^たちばさみ
 (3)⑤しつけ糸 ⑥外
 ⑦大きな(大きい, 大きめの)
 (4)⑧平らな
 (5)⑨ボビン ⑩釜^{かま}
 (6)⑪返し縫い ⑫重ねて
 (7)⑬曲^どがっている ⑭針^と止めねじ
 ⑮送り調節器(送り調節ダイヤル)
 ⑯送り歯 ⑰太さ ⑱強すぎる(強い)
 ⑲緩^{ゆる}い(悪い)
- 2 (1)①循^{じゆんかん}環型社会 ②リサイクル
 ③リデュース ④リユース
 (2)⑤大切に(大事にする) ⑥肥料^{ひりょう}

p.87

びたトレ2

- 1 (1)①× ②○ ③○ ④○ ⑤× ⑥○
 (2)A1 B3 C2 D3 E1



- (4) ①ピンキング ②ジグザグミシン
③三つ折り縫い ④ロックミシン

- ◆2 (1)解答例:リユース:ほかの人に譲る, フリーマーケットに出す, などから1つ
リデュース:必要な枚数を購入する, 長く着られる衣服を選ぶ, などから1つ
(2)クールビズ
(3)ウォームビズ

p.88~89 びたトレ3

- 1 (1)A天然 B化学 C合成
(2)①㊳ ②㊵ ③㊿ ④㊹ ⑤㊻
(3)⑥200°Cまで ⑦200°Cまで
⑧110°Cまで
(4)㊿㊵ (5)㊿㊹ (6)B 繊維 (7)再生繊維
- 2 (1)サイズ表示
(2)意味:標準サイズ(標準的な体型)
他:Y・A体型より細め, B・A体型よりやや太め, E・A体型より太め, などから1つ
(3)①× ②○ ③○ ④× ⑤× ⑥○
(4)組成表示
(5)㊿
- 3 (1)ア
(2)A→F→B→C→E→D
(3)B→C→A (4)A㊹ B㊿ C㊵
(5)上糸調整装置の目盛りを小さくする(上糸の調子を弱くする)

考え方 ① 繊維の分類と名称, それぞれの特徴, 取り扱い表示や洗剤との関係を理解しておこう。天然繊維は虫の害を受けることがあり, 特に動物繊維が虫に食べられやすい。また動物繊維はたんぱく質でできており, アルカリで変性するため, 中性の洗濯用洗剤を用いて洗います。

② 既製の表示の種類と意味について押さえておこう。取り扱い表示は, 国内では日本産業規格(JIS)

で規定されており, 国際規格(ISO3758)と同じ記号が使われています。

- 3 布製品を製作するときの手順や使用する道具, 特にミシンの正しい使い方, 縫い方等を確認しておこう。

2編 私たちの住生活

1章 住まいの役割と安全な住まい方

1 住まいの役割と住まい方

p.90 びたトレ1

- 1 (1)①自然環境(環境) ②生活(暮らし)
(2)③心身 ④維持 ⑤安らぎ
(3)⑥子ども ⑦支え合う
(4)⑧住空間 ⑨生活行為
(5)⑩家族共有(家族生活) ⑪生理・衛生
⑫家事作業 ⑬移動と収納(収納や通行)
⑭個人生活
- 2 (1)①高温多湿 ②日差し ③南北
④太平洋側 ⑤気候風土
(2)⑥特徴(工夫) ⑦高層住宅(集合住宅)
(3)⑧畳 ⑨直接 ⑩吸湿性 ⑪ふすま
⑫引き戸
(4)⑬開き戸 ⑭気密性 ⑮椅子
(5)⑯夏 ⑰冬
(6)⑱和洋折衷

p.91 びたトレ2

- ◆1 (1)A 家族共有(家族生活) B 個人生活
C 移動と収納(収納や通行)
D 家事作業 E 生理・衛生
(2)A㊵㊿ B㊵㊹ C㊵㊿ D㊿㊵ E㊹㊿
- ◆2 (1)①㊿㊵㊿㊵ ②㊹㊵㊿
(2)解答例:太陽の南中高度の高い夏は, 強い日差しが室内に入らない。一方, 冬は部屋の奥でも日差しが入り, 暖かい。
(3)㊹

2 快適な住環境

p.92

びたトレ1

- 1 (1)①空気 ②換気 ③温度・湿度 ④ダニ
⑤結露 ⑥騒音 ⑦掃除 ⑧整頓 ⑨日光
(2)⑩気密性 ⑪冷暖房
(3)⑫二酸化炭素(CO₂) ⑬不完全燃焼
⑭一酸化炭素(CO)
(4)⑮家具(建具でも可) ⑯接着剤
⑰化学物質 ⑱シックハウス
- 2 (1)①家庭内事故 ②高齢者
③窒息 ④溺死
(3)⑤工夫 ⑥滑りやすい ⑦段差
⑧点検(確認)
(4)⑨バリアフリー ⑩手すり
⑪ユニバーサルデザイン

p.93

びたトレ2

- 1 (1)①ウ ②エ ③・④ア・イ
(2)①ウ ②エ ③オ ④キ ⑤ア
- 2 (1)①キ ②イ ③オ ④ア ⑤ケ ⑥ウ
⑦ク ⑧エ ⑨カ
(2)イ
(3)冬
(4)イウオ
(5)解答例：脱衣所や浴室、トイレなどを温めておき、温度変化を少なくする。

3 災害に強い住まい

p.94

びたトレ1

- 1 (1)①自然災害 ②減災 ③備蓄 ④防災用品
⑤家具
(2)⑥通電火災
(3)⑦固定 ⑧チェーン
⑨転倒防止支柱(突っ張り棒)
⑩出入口(ドア) ⑪飛散防止フィルム
⑫スニーカー(運動靴, ズック靴)
⑬ベッド(ふとん) ⑭下 ⑮低く
- 2 (1)①持続可能
(2)②室温 ③省エネルギー ④緑のカーテン
(3)⑤環境 ⑥窓 ⑦光(日光) ⑧暖かく
(4)⑨地域 ⑩安全 ⑪課題

p.95

びたトレ2

- 1 (1)A 解答例：地震で大きな揺れが来ると、本棚がベッドの上に倒れてくる可能性があるから。
(2)解答例：木枠とカーテンなどで仕切りを作る、着替えなどのコーナーを作る、段ボールなどでついたてを作る、などから1つ
- 2 (1)①コ ②カ ③ア ④ウ ⑤サ ⑥イ
⑦エ ⑧ク ⑨オ ⑩キ ⑪ケ
(2)名称：海岸防風林
目的：風害(飛砂や飛塩)、高潮などを防ぐ。

p.96~97

びたトレ3

- 1 (1)①自然環境(環境条件) ②健康 ③子ども
④家族
(2)A①オ B④ア C②イ D③エ E⑤ウ
- 2 (1)①A ②B ③B ④A ⑤A ⑥B
(2)和洋折衷
(3)①エ ②カ ③オ
- 3 (1)シックハウス症候群
(2)一酸化炭素(CO)
(3)換気
(4)解答例：①コードを整理する。
②浴槽にふたをつける。
③段差をなくす。
④手すりやすべり止めをつける。
(5)A 解答例：強い揺れで①が移動したり、②が倒れたりすると、出入り口(ドア)をふさいでしまう可能性がある。
(6)解答例：段ボールでベッドを作る。

考え方

- 1 住まいの役割、生活行為と住空間について、具体例とともに理解しておこう。
空間を使い方によって分類すると、時間帯によって個人生活の空間になったり、共同生活の空間になったりすることもある。
- 2 気候風土と住まいとの関わり、伝統的な住まいはどのようなものかを理解しよう。
住まいの多くは、地域にある材料を使って、さまざまに考えて工夫し、特徴のある、その地域の気候風土に合わせてつくられている。
- 3 健康で快適、安全な住環境とはどのようなものかは重要である。何が危険なのか、災害と住空間についても考えを深めよう。持

持続可能な社会の実現に向けて、住まいや住まい方と環境との関わりも重要である。

4編 私たちの消費生活と環境

1章 私たちの消費生活

1 暮らしと消費

p.98

びたトレ1

- 1 (1)①商品 ②物資 ③サービス
(2)④消費生活
(3)⑤契約 ⑥合意
(4)⑦義務 ⑧権利
(5)⑨サーバ
- 2 (1)①店舗販売 ②無店舗販売
(2)③即時払い ④前払い ⑤プリペイド
⑥電子マネー ⑦後払い ⑧クレジット
⑨分割
(3)⑩収入 ⑪支出 ⑫管理 ⑬計画
⑭バランス
(4)⑮18
⑯クレジットカード会社(カード会社)
⑰三者間契約

p.99

びたトレ2

- 1 (1)①アウカクケ ②イエオキコ
(2)①× ②○ ③× ④×
- 2 (1)①イエオキ
(2)解答例：営業時間や場所などの制約がある、商品を直接見て購入できる、販売員に直接商品情報を聞くことができる、店舗がないと購入できない、などから1つ
(3)②④⑤
(4)①ウ ②オ ③ア ④イ ⑤カ ⑥エ
⑦キ

2 消費者トラブルと対策

p.100

びたトレ1

- 1 (1)①消費者トラブル ②キャッシュレス化
③オンライン
(2)④悪質商法
(3)⑤情報 ⑥相手にしない(無視する)

⑦架空請求 ⑧要りません ⑨個人情報

- 2 (1)①情報量 ②弱い
(2)③消費者契約 ④製造物責任
⑤クーリング・オフ ⑥書面
⑦特定商取引
(3)⑧消費者 ⑨・⑩国民生活・消費生活

p.101

びたトレ2

- 1 (1)①エ ②ウ ③カ ④イ ⑤ア ⑥オ
(2)①○ ②× ③× ④○
- 2 (1)①8 ②20 (2)①③

2章 責任ある消費者になるために

3 消費者の権利と責任

p.102

びたトレ1

- 1 (1)①目的 ②ニーズ ③ウォンツ
(2)④情報 ⑤マーク
(3)⑥安全性・機能 ⑦価格
⑧アフターサービス ⑨環境への配慮
(4)⑩PSEマーク(安全マーク) ⑪SGマーク
⑫Gマーク ⑬シルバーマーク
⑭グリーンマーク
- 2 (1)①国際消費者機構 ②8 ③責任
(2)④消費者基本法 ⑤自立支援 ⑥主体的
(3)⑦安全を求める(安全である)
⑧知らされる ⑨選択する(選ぶ) ⑩意見

p.103

びたトレ2

- 1 Aエ Bカ Cア Dウ
- 2 (1)①ウ ②キ ③イ ④コ ⑤ソ ⑥ケ
⑦エ ⑧カ ⑨サ
(2)国際消費者機構
(3)消費者基本法

4 持続可能な社会と消費

p.104

びたトレ1

- 1 (1)①化石燃料 ②エネルギー
(2)③地球温暖化 ④二酸化炭素(CO₂)
⑤再生可能エネルギー
(3)⑥廃棄

- (4)⑦循環型社会 (8)リデュース (9)リユース
⑩リサイクル ⑪リフューズ ⑫リペア

- 2 (1)①投票 ②支持(応援)
(2)③持続可能 ④SDGs
(3)⑤販売者 ⑥環境 ⑦配慮 ⑧責任
(4)⑨地域 ⑩エシカル消費 (5)⑪消費者市民

p.105

びたトレ2

- 1 (1)①× ②○ ③× ④○ ⑤× ⑥○
⑦○
(2)①リサイクル ②リデュース ③リユース
④廃棄(廃棄物も可) ⑤資源
(3)循環型社会
- 2 (1)解答例：商品を買うことは、その生産者や販売者を支持するということであり、選挙で1票を投じることに例えられる、ということを表す。
(2)持続可能な開発目標
(3)①ウ ②ア ③イ

p.106~107

びたトレ3

- 1 (1)A合意 B契約 C義務 D権利
(2)①前払い ②即時払い ③後払い
(3)①ウカ ②アエ ③イオ
(4)イウオ
- 2 (1)①ウ ②ア ③オ ④エ
(2)クーリング・オフ制度
(3)書面
- 3 (1)①リサイクル ②リデュース ③リユース
(2)リフューズ, リペア
(3)詰め替えのできる製品を買う, 買い物袋を持参する, 過剰な包装を断る, 要らないものは買わない, 長く使えるものを選び, 大切に使う, などから2つ
- 4 ①D ②A ③E

考え方

- 1 消費生活の仕組みとして、売買契約や支払いの種類、物資とサービスのほか、店舗販売と無店舗販売の例も押さえておこう。
2 消費者被害を予防するためにも、消費者トラブルと事例、クーリング・オフ制度の対象となるかどうか整理しておこう。
3 私たちは1人1日あたりおよそ1gのごみを出していることから、3Rや5Rについて、

家庭でできること、自分自身でできることは何かを考えておこう。

- 4 消費者の8つの権利と5つの責任は重要。しっかりと理解しておこう。

5編 私たちの成長と家族・地域

1章 家族・家庭と地域

1 家族・家庭の働き／家族と地域

p.108

びたトレ1

- 1 (1)①生活 ②育てる ③安らぎ ④精神
⑤経済 ⑥生活文化
(2)⑦形態 ⑧心豊か(快適) ⑨時期
- 2 (1)①身の回り ②責任 ③身近
(2)④仕事 ⑤生活 ⑥分担 ⑦地域
(3)⑧協力 ⑨協働 ⑩社会
- 3 (1)①世代
(2)②環境 ③防災 ④自治会

p.109

びたトレ2

- 1 (1)衣食住の生活を営む機能、子どもを育てる機能、心の安らぎを得るなどの精神的な機能、収入を得るなどの経済的な機能、生活文化を継承する機能, などから2つ
(2)①外食, 宅配サービス, 調理済み食品, などから2つ
②クリーニング, 衣服の購入, 衣装のレンタル, 衣服のリフォーム, などから2つ
③ハウスクリーニング, 植木の手入れ, 住まいの修理, などから2つ
④幼稚園, 保育所, 認定こども園, 共同保育, 学校, などから2つ
⑤訪問介護, 通所介護(デイサービス), 介護施設, などから2つ
(3)①× ②○ ③○ ④× ⑤×
- 2 (1)①障がいのある人(身体障がい者)
②外国の人(外国人) ③高齢者
(2)①③④

2章 幼児の生活と家族

2 幼児の発達

p.110

びたトレ 1

- 1 (1)①乳児 ②新生児 ③幼児 ④児童
(2)⑤心身(心と体) ⑥・⑦個性・個人差
(3)⑧短く ⑨大きい ⑩・⑪転倒・転落
(4)⑫方向 ⑬順序 ⑭行動範囲 ⑮好奇心
(5)⑯多く ⑰高い ⑱睡眠
- 2 (1)①言葉(言語) ②認知 ③情緒 ④社会性
(2)⑤信頼感(信頼) ⑥自立 ⑦自律

p.111

びたトレ 2

- 1 (1)①首 ②腰 ③お座り ④手先 ⑤指先
(2)③→①→④→②
(3)①㊦ ②㊧ ③㊨ ④㊩
(4)減少する(少なくなる)
- 2 (1)自立 (2)自律 (3)第1次反抗期
(4)①× ②○ ③○ ④× ⑤○

3 幼児の生活と遊び

p.112

びたトレ 1

- 1 (1)①遊び
(2)②昼寝
(3)③間食(おやつ) ④栄養素 ⑤エネルギー
(4)⑥基本的生活習慣 ⑦睡眠 ⑧健康
(5)⑨社会的生活習慣
(6)⑩体験 ⑪援助 ⑫模範
- 2 (1)①発達 ②学び ③目的 ④生きる力
(2)⑤好奇心 ⑥狭い
(3)⑦おもちゃ(遊び道具) ⑧共有
(4)⑨絵本 ⑩情緒
(5)⑪年少児 ⑫伝承遊び

p.113

びたトレ 2

- 1 (1)解答例：食事の一部として、(3回の食事
だけでは)不足しがちな栄養素をとり入れ、
エネルギーとなる。
(2)基本的生活習慣
(3)①食事 ②排せつ ③睡眠 ④着脱衣
⑤清潔

(4)挨拶をする、公共の場では静かにする、信
号を守る、道路に飛び出さない、ごみはご
み箱へ捨てる、などから2つ

- 2 (1)③→①→②→④
(2)①安全 ②友達 ③大人 ④関わり
(3)①○ ②× ③○ ④×

4 幼児との関わり／子どもと家族／ 子どもを守る条約・法律

p.114

びたトレ 1

- 1 (1)①個性 ②特徴
(2)③認定こども園 ④子育て支援
(3)⑤自分なり
(4)⑥生活 ⑦マナー ⑧積極的 ⑨衛生
- 2 (1)①自立 ②心身(心と体) ③環境
(2)④信頼 ⑤基礎 ⑥愛情
(3)⑦ファミリーサポート(子育て支援)センター
⑧相互援助 ⑨援助
(4)⑩児童の権利 ⑪国際連合(国連) ⑫18
⑬児童 ⑭児童憲章 ⑮児童福祉
⑯総合的 ⑰権利

p.115

びたトレ 2

- 1 (1)①オ ②イ ③ア ④ウ ⑤キ ⑥エ
⑦カ
(2)①○ ②× ③× ④× ⑤○
- 2 (1)①少子化
(2)②認定こども園 ③幼児教育(教育)
(3)④児童相談所 ⑤保健所 ⑥児童館
- 3 (1)生きる・育つ・守られる・参加する
(2)①人 ②社会の一員 ③よい環境

3章 これからの家族と地域

5 家族との関わり／高齢者との関わり／ 地域での協働

p.116

びたトレ 1

- 1 (1)①自立 ②家族関係
(2)③意見 ④触れ合う(向き合う) ⑤立場
⑥相談する
- 2 (1)①幼児期 ②壮年期 ③高齢期
④少子高齢
(2)⑤発達 ⑥衰え ⑦多様 ⑧個人差

(3)⑨高い(高) ⑩視力 ⑪感覚

- 3 (1)①地域 ②共生
 (2)③少子高齢 ④介護 ⑤防災 ⑥協力
 ⑦ルール(決まりごと) ⑧分担 ⑨協働
 (3)⑩挨拶 ⑪コミュニケーション

p.117

びたトレ2

- 1 ①× ②○ ③○
 2 (1)①目線 ②適度(適切, 適当) ③親しみ
 ④ゆっくり ⑤大きさ ⑥背中
 ⑦てのひら
 (2)①イ ②ウ ③オ ④キ ⑤ケ
 3 ①○ ②× ③× ④○ ⑤○

p.118~119

びたトレ3

- 1 (1)①㊦ ②ア ③カ ④イ ⑤オ ⑥ウ
 2 (1)乳児期：出生から1歳になるまで。
 幼児期：1歳から小学校入学まで。
 (2)①50 ②3 ③1.5 ④3 ⑤2 ⑥5
 (3)



- (4)③→②→④→①
 3 (1)イ③カ
 (2)爪を短く切る, 髪が長い場合はきちんと束ねる, 手はよく洗っておく, 体調が良くないときには必ず事前に先生に報告する, 感染症の疑いのあるときには実習を見合わせる, などから2つ
 (3)①○ ②× ③○ ④×
 4 (1)①参加する権利 ②守られる権利
 ③生きる権利 ④育つ権利
 (2)児童憲章
 (3)①尊ばれる ②社会 ③環境

考え方

- 1 家庭・家族の基本的な機能について理解するとともに, 地域の一員としての在り方, 地域の高齢者をはじめ多様な人々との関わりなども確認しよう。
 2 幼児の心身はどのように発達していくのか, 特徴はどのようなものかを押さえておこう。これまでの自分の成長を振り返り, 今の自

分と幼児を比較して, それらを理解しよう。

- 3 幼児の生活は遊びが中心である。生活の特徴, 遊びの発達, 幼児との関わりなどについても確認しよう。
 4 児童の権利に関する条約は, 子どもの権利条約ともいう。児童憲章の問題の部分, 児童福祉法総則, 児童虐待防止に関する法律やオレンジリボン運動, ユニセフ(国連児童基金, 略称UNICEF)の活動などもしっかりと理解しておこう。